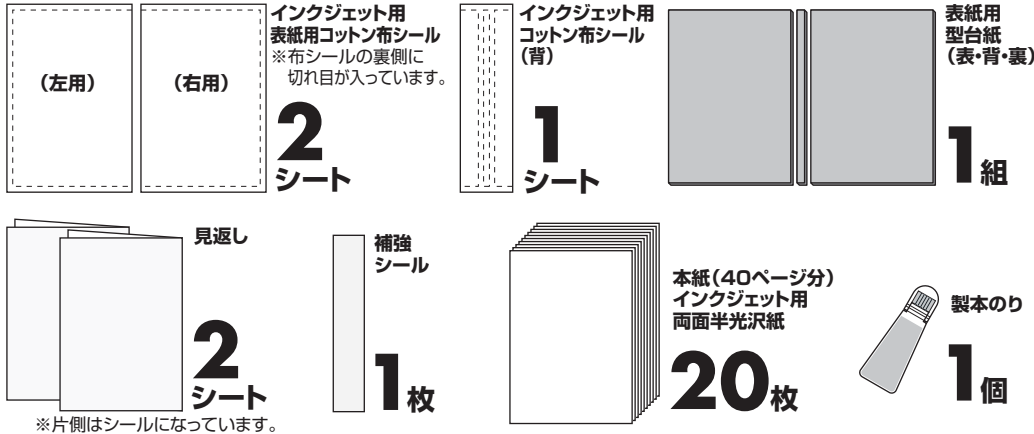


手作りアルバム製本キット **A4**

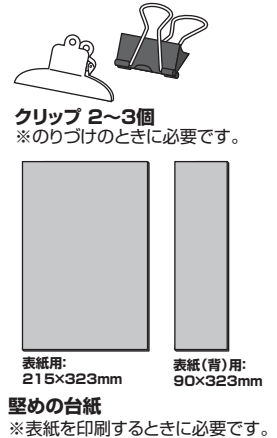
この度は、サンワサプライのインクジェット用手作りアルバム製本キットをご購入いただき、誠にありがとうございます。この製品はインクジェットプリンタで表紙、中面を印刷して、オリジナルアルバムや絵本などを作ることのできるキットです。この製品を正しくお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

準備するもの

アルバム製本キット一式(キットに入っているもの)



ご用意いただくもの



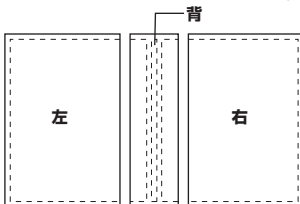
使用方法

デザインをして、印刷、製本してアルバム本に仕上げます。

1 表紙(右・左・背)のデザイン・印刷をします。

★デザインする。

対応ソフトの「用紙設定」の画面で、表紙:「サンワサプライ JP-ALB7(表紙・右)」「サンワサプライ JP-ALB7(表紙・左)」表紙(背):「サンワサプライ JP-ALB7(背表紙)」を選んでください。



あとから裏面シールをはかして表紙を作ります。左・背・右をそれぞれデザインして印刷します。右開きのアルバムの場合(パッケージのイメージ写真)、「表紙・右」が表紙に、「表紙・左」が裏表紙になります。左開きのときは裏表が逆になります。

★印刷する。

- 1) 表紙の用紙サイズは「ユーザー定義」で「215×323mm」に設定してください。背表紙の用紙サイズは「ユーザー定義」で「90×323mm」に設定してください。また、「用紙の向き」は「縦」を選んでください。
- 2) 布面が表面で印刷面となります。印刷面がプリンタのノズル側にくるように用紙をセットしてください。
- 3) この用紙は手差しで1枚1枚給紙してください。給紙しやすいよう、用紙の後ろに用紙サイズの堅めの台紙を置いてください。※コットン布シールの裏面が部分的にはがれていると給紙不良の原因になります。万が一はがれている部分があるときは手で押さえてはがれを直して印刷してください。
- 4) 使用するプリンタの機種によりわずかに濃淡の差が出ることがあります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い濃度調節を行ってください。また、プリンタ各種に依りてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調節してください。
- 5) 下記の用紙設定に従い、正像で印刷します。

〈用紙設定・モード設定(例)〉

印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

| プリンタ | 用紙設定 | 印刷モード |
|---------|----------------|-------|
| エプソン※1 | EPSONスーパーファイン紙 | きれい |
| キャノン※2 | 高品位専用紙 | きれい |
| レックスマーク | IJ専用紙 | ベスト |

※1:エプソンプリンタ PM-4000PX、PX-5600、PX-G-V-Aシリーズ、CC-600PXなどの全色顔料系インクにも対応しています。

※2:カセット給紙には対応しておりません。(オートシートフィードでご使用ください。)

※注:hp-NEC製プリンタなど上記以外のプリンタには対応しておりません。

ご注意 印刷後は、印刷面にふれないようにしてインクを十分乾燥させてください。(20分以上)

手作りアルバム製本キットのワードテンプレートコーナーに直接go! http://paperm.jp/sozai/005_7/

表紙・本紙 共通のお知らせ

特別なソフトがなくても大丈夫!!以下のテンプレートが無償でダウンロードできます。
Word、一太郎、クラリスワークス、illustrator
※バージョンについては、WEBサイトで確認ください。

サンワサプライWEBサイト <http://paperm.jp/> のテンプレートコーナー
テンプレートバンク <http://www.templatebank.com/bank/sanwa.htm>

※パッケージに使っているアルバムのイラストの他、かわいいイラスト、テンプレートがサンワサプライのサイトよりダウンロードできます。最新の情報やテンプレート、自由に使える素材のダウンロードについては、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」<http://paperm.jp/hgo/>

※この用紙は下記のプリンタでのみ使えます。

エプソン PM-PX-CCシリーズ※、MJシリーズ
※PM-4000PX、PX-5600、PX-G-V-Aシリーズなどの顔料系インクにも対応。
キャノン PIXUS-BJシリーズ
レックスマーク カラーインクジェットプリンタ(フォトに不对)

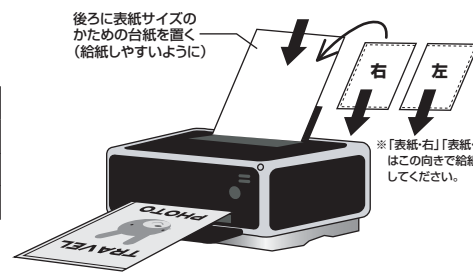
※用紙サイズ幅215mmに対応しないプリンタではコットン布シールが印刷できません。ご注意ください。

ご注意

hp・NEC製プリンタおよびエプソンプリンタ EP-901A・901F・801Aなど前面給紙しかできないプリンタでは、用紙の構造上給紙不良が起こる可能性があり、この用紙は使用できません。

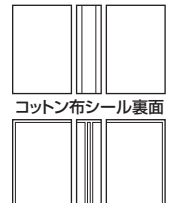


後ろに表紙サイズのかための台紙を置く(給紙しやすいように)



※「表紙・右」「表紙・左」はこの向きで給紙してください。

コットン布シール表面(印刷面)



用紙をセットしてください。
※裏表を間違えないようにプリンタにセットしてください。

ご注意

- 用紙の特性上、用紙に反りがあると、印刷開始位置にインク汚れが出たり給紙不良がおこったりすることがあります。反りが見られるときは用紙を軽く曲げるか、用紙の上から重しをして反りをなくしてください。(あまりひどく折り曲げないでください。また、このとき印刷面が波打ったり汚れたり、裏面のシールがはがれたりしないようお気を付けてください。)
- 黒や濃い色を多く使って印刷するとき、プリンタによってはローラーのあとが付くことがあります。

2 本紙 (A4サイズの両面印刷用紙) のデザイン・印刷をします。 デザインするときのページ設定はこちらのページ数で

★デザインする。
10ページ分見開きでデザインできるワードテンプレートをご用意しました。見開きでデザインしたい方は、このテンプレートを使ってください。
※10ページ分のテンプレートなので10ページずつ、40ページ分のデザインを作成してください。

テンプレートダウンロードについては、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」<http://paperm.jp/>から。

★印刷する。
表裏を間違えないよう、用紙を奇数ページのみ、偶数ページのみ、まとめて印刷します。また、「印刷の向き」は「縦」を選んでください。

1) 「デザインしたとき」の奇数ページを右下の用紙設定に従い印刷します。

1~9ページ

1・3・5・7・9と重ねる

同様に11~20、21~30、31~40ページまで印刷します。

2) 十分乾燥させたら、裏返して「デザインしたとき」の偶数ページを印刷します。上下方向・裏表を間違えないよう用紙をセットしてください。

見開き

| | | | | | | | | | | |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 印刷しない | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| | ページ目 | ページ目 | ページ目 | ページ目 | ページ目 | ページ目 | ページ目 | ページ目 | ページ目 | ページ目 |

印刷するときのページ設定はこちらのページ数で(プリンタ設定時に入力するページ数)

| | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|
| 1ページ目 | 2ページ目 | 3ページ目 | 4ページ目 | 5ページ目 | 6ページ目 | 7ページ目 | 8ページ目 | 9ページ目 | 10ページ目 | 11ページ目 |
| 印刷しない | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| | ページ目 | ページ目 | ページ目 | ページ目 | ページ目 | ページ目 | ページ目 | ページ目 | ページ目 | ページ目 |

見開き
デザインしたときのページ数

(用紙設定・モード設定(例)) 印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

| プリンタ | 用紙設定 | 印刷モード |
|----------|----------------------------|-----------------|
| エプソン※1・2 | EPSON写真用紙 / フォトプリント紙 / 光沢紙 | きれい |
| キャノン | 写真用紙 光沢 / 写真用紙 光沢ゴールド | きれい |
| レックスマーク | 専用光沢紙 | ベスト / 高品位 / 高精細 |

※1: 顔料系インクを使用したエプソンプリンタでは以下の設定で印刷してください。PM-4000PX、PX-5600では「EPSON画材用紙/顔料・MC画材用紙」、PX-Gシリーズでは「EPSONフォトシール」、PX-V-Aシリーズでは「フォト光沢紙」または「写真用紙」を選んでください。またインクの種類、印字部分の光沢感が若干異なる場合がありますのでご注意ください。(なお、画材用紙・フォトシール設定があるものは、この設定を選んでください)
※2: 顔料系インクで印刷したときは、インクの種類、乾燥が不十分となり、強い摩擦が加わったときに印刷内容が色移り、印刷内容を汚す恐れがありますので、十分ご注意ください。

ご注意 印刷後は、印刷面にふれないようにして、重ねず広げてインクを十分乾燥させてください。(半日以上)

3 表紙を作ります。①で印刷したコットン布シールが十分に乾燥したら、「型台紙」を貼り付けて表紙を作ります。

15mm

15mm

つめしっかりカキつければ、キレイに貼れます。隅がきれいになるようにご注意ください。ギュー

裏紙をはがす

型台紙を貼る

残りの裏紙をはがす

表紙・右

表紙・右

表紙・左

シールを中に折り貼る

補強シール

補強シール

- コットン布シールを裏返し、表紙・右の外側の裏紙をはがします。
- 型台紙を貼って残り半分裏紙をはがします。
- 残ったコーナーの端から15mmの部分でカットします。
- まわりの裏紙をはがし、三辺を内側に折り込みます。
- 表紙・左も同様に作成します。
- 背表紙の真ん中の裏紙をはがし、型台紙を貼り付けます。
- 裏返し、背表紙印刷面の不要部分をはがします。
- 裏返し、背表紙の両端の裏紙をはがし、表紙・右と表紙・左を貼り付けます。
- 背表紙の残りの裏紙をはがし、上下を内側に折り込みます。
- 背表紙の粘着部分を隠すよう真ん中に補強シールを貼り付け、出来上がり。

4 本紙を重ねて製本をします。印刷した本紙を40ページ分順番に重ね、背部分に製本のりを付けまわります。

1~40ページ

見返し(白い紙部分)

背

左開きのとき

見返し

シール面

本紙 40ページ分 見返し

ここが平たく、まっすぐになっていないと、のりがキレイにつきません。

背部分にしっかりとりのりをぬりこみ、そののりをこんもりと2~3mm盛る。※薄くつけると部分的にページがくっつきず欠落することがあります。

しっかりとぬりこむ

のりが透明になったら乾燥した印なのでクリップを外す。

- 本紙を順番に重ねる。
※上下方向を間違えないように。
- 見返して本紙をはさむ。
※右開き、左開きに注意!
※ここでは「右開きのとき」で作成しています。
- 背中の端近くでクリップをとめる。
- 背部分に製本のりをしっかりとつける。
- 倒れないように半日ほど乾燥させて、のりが透明になったら出来上がり。

5 表紙と本紙をあわせて最終仕上げをします。④の本紙部分を③の表紙に貼り合せて仕上げます。

見返しの一番端はシールになっています。

表紙

見返し

表紙の背に本紙をあて位置合わせをする

キレイに

見返し部分

見返しをズレないように表紙の裏にキレイに貼り合わせる。逆側の見返しも貼り合わせる。

出来上がり!

- 位置を合わせて、見返しの裏のシールをはがす。
- 見返しをズレないように表紙の裏にキレイに貼り合わせる。逆側の見返しも貼り合わせる。
- 出来上がり!

使用上の注意

- 対応プリンタ、使用方法など、ここに記載されている以外の方法でご使用になられた場合に生じた不具合について、弊社では一切の責を負いかねます。予めご了承ください。
- 印刷面をこすったり、傷をつけたり、折曲げたりしないでください。
- プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- 用紙は必要だけ取出し、開封後はなるべく早くお使いください。
- コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。

※万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦いただきます。
※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取替え、その他の補償はご容赦いただきます。
※製品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。
記載の社名及び製品名は一般に各社の商標又は登録商標です。

保管上の注意

- 使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で重量がかからないようにして、水平にして保管してください。外で長い時間放置されますと、反りが発生したりする可能性があります。
- 高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ(空調など)のある場所を避けて保管してください。
- 閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
- 開封後はなるべく早くにお使いください。
- 幼児の手の届かない所に保管してください。
- 素材をなめたり、口に入れたりしないでください。

開封後はお早めにお使いください。

サンワサプライ株式会社
<http://www.sanwa.co.jp/>